



# 樹妙だより

No.209 2024/4.5



日光を浴びる桜 (Subbotina Anna / Adobe Stock)

## 慈 悲 喜 捨

毎年、春が近づくと桜の開花が話題になります。桜の花言葉には、「精神美」「優美な女性」「純潔」などがあります。

「精神美」は、日本人の品格の美しさを国花である桜の花に託した言葉といわれています。また、「優美な女性」「純潔」は、桜が満開になった時の姿、散り際の潔さが、芯の通った内面の美しさ、散りゆく時の儂（はかな）さを感じさせるという意味があります。

さて、4月は、入学や就職などで新生活が始まりますが、新しい生活環境の中で心身に不調を感じる人もいます。これは「春バテ」と言われ、「体がだるい」「やる気が出ない」「夜眠れない」など様々な症状があります。その原因は、春の気圧の変化や寒暖差に生活環境の変化が重なることで自律神経が乱れ、自分でも気付かないうちにストレスを溜めてしまうことにあると言われています。

自律神経は、「交感神経」と「副交感神経」という2つの神経から成り立っています。交感神経

は体の活動時や昼間に活発になり、副交感神経は安静時や夜に活発になります。通常は、2つの神経がバランスを取り合うことで心身の調子が保たれていますが、これが乱れると、活動するための交感神経が優位になり、安静時間が少なくなるので不調が起こりやすくなります。

自律神経を整えるためには、「食事は1日3回しっかりと食べる」「起床時にコップ1杯の水を飲む」「腹式呼吸やウォーキングなど有酸素運動をする」などが有効とされています。

新生活で不安を感じ、それが続くような場合は効果的といわれることを実践し、家族など信頼できる人に相談して心を落ち着けましょう。そして、医師の診断を受けるなど、心身に適切な対応をするようにしましょう。

毎日を、明るく、元気に過ごしていこうとする前向きな気持ちと、その積み重ねが、桜のように芯の通った内面の美しさを身につけた人へと導いてくれるように思います。

教頭 金安伸一



樹徳高等学校長  
野口秀樹

新入生を迎え、令和6年度がスタートいたしました。まだ誰も歩いたことのない新しい時間、皆で喜びながら進んでまいりましょう。

樹徳高校には男子校歌、女子校歌と校歌が2つあります。普通は1つですからビックリしてしまいますよね。

これには理由があるのです。

樹徳裁縫女学校が大正3年に開校されました。樹徳は女子校からスタートしたのです。そして正式な校歌が作られたのが昭和21年、この年の11月15日に桐生市西国民学校講堂を会場に発表会を行っております。作詞した高橋菊太郎氏は『酒は涙か溜息か』を戦前に大ヒットさせた方。作曲は『ここに幸あり』や『啼くな小鳩よ』をてがけた飯田三郎氏、2人はコンビで数多くの楽曲を世に送り出しました。

2人とも人気で、多忙な方々でしたが、幸いなことに来場いただきました。どんなご縁で校歌を作って頂いたのか知りたくりますが、記録に残されておりません。

発表会の当日、歌手としてお越し頂いたのが井口小夜子さん、「みかんの花咲く丘」などをヒットさせた方です。

発表会の二部では漫談やキングレコードの楽団、キングレコード専属歌手のアトラクションなどが行われたと記録に残されております。

それでは校歌が正式に制定されるまで儀式などで校歌の代わりに何を唄っていたか。浄土宗歌『つきかげ』でありました。これは鎌倉時代、法然上人がお詠いになった和歌、「月かげのいたらぬ里はなけれどもながむる人の心にぞすむ」に曲がついたものでありますが、現在でも樹徳では式歌の1つとして歌っております。

男子校歌について。女子校の樹徳に男子が入学してきたのが昭和35年でありました。ここで誤解のないように。男女共学とは異なります。使用する校舎を分けて、男子部、女子部と致しました。すなわち男女別学制をとったのです。ホームルームクラスはもちろん、授業も男女が一緒になることはありませんでした。

その男子の校歌ですが、昭和38年樹徳高

校創立50周年を記念して制作されました。こちらも女子同様に同年12月5日、桐生市産業文化会館の大ホールにて発表会が盛大に行われました。

男子校歌の作詞は群馬県出身で音楽之友社編集部長の中田浩一氏で、「枯れ木と太陽の歌」「青い葦とりんどうの話」、このような作品を作られた方です。(昭和36年芸術祭奨励賞受賞)

作曲家はあの有名な作家、芥川龍之介さんの三男、芥川也寸志氏であります。

当日は、男子生徒が練習に練習を重ねて50人の歌声の大発表、二部にはオペラコンサートなどが行われました。

こんな経緯で2つの校歌が本校には存在するのであります。そして昭和60年から全校朝礼を行うときに、男子部校歌、女子部校歌として歌うようになりました。また創立100周年の記念事業として平成29年、男女共学となりました。

この時に新しい校歌を作ることもできたのでありますが、それぞれの伝統と歴史を継承していくために女子校歌・男子校歌として残しました。

もう皆さんに忘れ去られてしまっているかもしれませんが、この時に校歌の代わり男女ともに歌えるに応援歌を作りました。歌詞は生徒職員に募集をしまして、約150点くらい応募がありました。出来レースのように思われますが作曲者が私の作品を選んだので私が作詞者となりました。

その作曲者は元イエロー・マジック・オーケストラ(Y.M.O)の細野晴臣さんをお願いを致しました。

「明照学園」Webページの「校歌・式歌集」にて聞くことができます。演奏は細野さんの音源であります。ボーカルは私がつとめております。

ところで日本で最初にできた校歌をご存知ですか。

日本初の校歌は、1872年(明治5年)の学制制定後に間もなく生まれたお茶の水女子大学の「みがかずば」とされています。

同大によると、前身の東京女子師範学校開校に当たり、明治天皇の皇后から75年に贈られた和歌が歌詞。

3年後に雅楽の音階がつき、その後西洋風の旋律となったそうです。

合掌



## 1. 樹徳教育の目指すところ

創立の理念は仏教を基にした人間教育である。「自主独立」、自分の足で自分の人生を切り拓いていくことのできる人材の育成である。自己を見つめ、「私」へと続いてきた命の尊厳、今を生かす他力の存在、この不思議に感謝し、この喜びを体感する。大いなる他力をいただく我は、他のために生きる。これは世の摂理、バランスであり、そこに私の与えられた使命がある。

学校生活の中で祈る。この心を行動に！ あらゆるものに感謝する。これを行動に！ 喜ぶ。この喜びを他のための行動に！ 心のひだを柔軟にさせ感動の多い学校生活を！「心即行」の実践者を育成したい。行いは心を成長させるものである。

人はいかにすぐれた師に出会い、よき教えに接したとしても、自分を律するものは自分以外にはない。自律心なきものは自主独立の人間とは言えないのである。心を錬磨し、心をしっかり育てていく教育を実践していきたい。

- (1) あいさつを大切にしている学校
- (2) 掃除を大切にしている学校
- (3) 姿勢を大切にしている学校
- (4) 言葉を大切にしている学校
- (5) 動と静とが交代脈動している学校



## 2. 教育目標

- (1) 「共生（ともいき）」という仏教の教えを基にして、自他を尊重し、多様性を認めるとともに、生かされていることに感謝し、自ら進んで社会に貢献しようとする豊かな心（慈悲心）を涵養する。
- (2) 社会や生活における課題を自分のこととして引きつけて捉えるとともに、自分の人生を自分の力で切り拓いていく、智慧のある「自主独立」の人材を育成する。
- (3) 希望する進路目標を実現できる\*確かな学力を獲得するとともに、将来の様々な課題にも対応できる人間力と健やかな身体を養成する。

\*確かな学力とは、

- ①生きて働く「知識・技能」
- ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」
- ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」

## 3. 生徒に身につけさせたい力

- (1) 感謝する心、奉仕の精神
- (2) 主体性、挑戦する力
- (3) 確かな学力

## 4. 学校の沿革

学校法人明照学園樹徳高等学校は、大正3年（1914年）田中山浄運寺住職野口周善先生により桐生市本町6丁目に創立された裁縫伝習所を母体とし、同年10月樹徳裁縫女学校として正式に認可を得、以来輝かしい隆盛と充実の歴史を培ってきた。

現在、スーパーサイエンスコース、特別大学進学コース、大学進学コース、普通コースを設置している。また、平成29年度入学生から男女共学とし、新たなスタートを切ることになった。

一方、広沢町に付属樹徳幼稚園を併設し、さらに平成13年度には、中高一貫教育を実践するため隣接の稲荷町に樹徳中学校を開設。

この学園に学ぶ者約1,000名、卒業生は約3万人以上を数え、地域社会への貢献も少なくないと自負するとともに、校名の語る高い良識と明照の智慧による力強い個性的な生活を目指し、典雅な明るさをもって、質実剛健の輝かしい伝統の恵みの中で、たくましい努力を続けている。



創立者：野口 周善先生

# 令和6年度大学入試合格者数

国立大学	24名
東京大学	1名
群馬大学（医・医）	2名
山形大学（医・医）	1名
筑波大学	1名
東京学芸大学	1名
金沢大学	2名
静岡大学	1名
群馬大学（医以外）	9名
宇都宮大学	2名
山梨大学	1名
山形大学（医以外）	2名
福島大学	1名

公立大学	21名
名古屋市立大学	1名
横浜市立大学	1名
群馬県立県民健康科学大学	3名
群馬県立女子大学	1名
高崎経済大学	6名
前橋工科大学	3名
新潟県立大学	1名
長岡造形大学	2名
長崎県立大学	1名
青森公立大学	1名
釧路公立大学	1名

準大学	4名
防衛大学校	4名

私立大学（医・医）	7名
順天堂大学（医・医）	1名
自治医科大学（医・医）	1名
杏林大学（医・医）	1名
獨協医科大学（医・医）	4名

早慶上理	2名
慶應義塾大学	1名
東京理科大学	1名

その他の私立大学	252名
明治大学	3名
青山学院大学	1名
立教大学	2名
中央大学	1名
法政大学	7名
立命館大学	5名
日本獣医生命科学大学	2名
芝浦工業大学	2名
工学院大学	3名
東京電機大学	6名
東京都市大学	2名
東京薬科大学	1名
武蔵大学	1名
明治学院大学	4名
獨協大学	4名
日本大学	7名
他多数	

（数字はすべて3月22日現在 現役・既卒含む）

## 職員紹介

令和6年度、新たに着任された先生方です。これからよろしくお願ひします。

（常勤）高等学校

村上 知寛 [保健体育]   飯島 まさみ [地歴]   梶山 莉沙 [芸術]

（非常勤）高等学校

渡辺 正一 [国語]   関 隆志 [英語]   井上 浩一 [数学]

久保田 有海 [国語]   小高 忠文 [理科]

（常勤）中学校

谷 滋 [理科]



# 一貫校 **中学校** だより

## 中学生の皆さんに期待します

中学生の皆さんは入学から3年間で心身共に大きく成長します。毎年、見ていて驚かされます。

この成長の過程で、特に心の成長では、本人を含め多くの方が悩んだりします。

大人になるということです。大人になるということは、簡単にいうと他人のせいにはしないで行動ができるということです。

「今朝、起きられなかったのは親が起こしてくれなかったから」これは大人ではないということがよくわかります。

「お母さんが言ってくれなかったから」

「先生は何も言わなかったもん」

「お父さんはいつも家にいないくせに」

子供は、何でも都合が悪いと他人のせいになります。これは、他人のせいにした方が楽だからです。

そして、さらにこんなことがあります。雪がたくさん降ると交通に影響が出て困ると言います。しかし、たくさん降らないとスキー場などでは困ります。もっと降れと思うのです。

雪がたくさん降って、嫌な気持ちになるのか、助かったと思って喜ぶのか、雪は決めていない。ただ、雪は深々と降るだけです。

雨もそうです。雨が降って濡れるのは嫌だ、降らなければ良いと思いき、嫌な気持ちになってしまう人がいます。

しかし、雨が降らないと乾燥して困る。雨が降ると湿度が高くなって、風邪も治ると喜ぶ人もいます。

嫌な気持ちになってしまうのも、嬉しい気持ちになるのも、雨は決めていません。ただ、雨はポツポツと降るだけです。

したがって、その気持ちや感情は自分が勝手に作り出しているのです。雪や雨が作っているのではないのです。

「イラつく」などという言葉は聞きますが、まさに未熟であることを証明しているようなものなのです。その気持ちやその感情の責任者は自分自身なのです。こんな気分になったり、こんな気持ちになるのは、自分が決めていっているのではないことに気づいて行動できることが大切です。他人のせいにはしないことの本質です。

このことがわかって行動できることが大人だと思います。皆さんも頑張ってください。

校長 辻村好一

### ◆立志式

2月20日(火)、勢至ホールにて、第22回立志式が行われました。

立志式前半の部では、数え年で15歳、「元服」の年をむかえる中学2年生が将来にむけての志を発表しました。

後半の部では、松田宏也様による記念講演「生きて還って、また登る」が行われました。生徒たちは貴重な経験に耳を傾け、目標にむかって強い気持ちを持ち、諦めずに取り組むことの大切さを学んでいました。



### ◆スキー教室

2月8日、9日、新潟県岩原スキー場にて、中学1・2年合同のスキー教室が開催されました。

スキーの技術ごとに各班にわかれ、各班についてインストラクターの先生に道具の使い方からリフトの乗り方、ターンの仕方などを学びました。

それぞれが練習に熱心に取り組み、スキー技術を向上させることが出来ました。





# 幼稚園だより

## ◆それぞれのステージでの活躍を願う春

令和6年がスタートしました。年々桜の開花が早くなり、始業式や入学式を迎える頃には、園庭の桜の花も少なくなっていました。チューリップやスイセンなどの花が可愛く咲きそろい、子どもたちの新しいスタートを祝福しているかのようです。

教室の掲示物も「入園・進級おめでとう」に替わり、その新しい教室で、子どもたちは初日から元気いっぱいです。子どもたちの様子から、一つ学年が上がって一人一人の期待と喜びが伝わってきます。

3月21日には、第71回卒園式が開催されました。幼稚園課程を修了し幼稚園での思い出をたくさん胸に刻んだ14名の子どもたちが、新たな学びのステージである小学校に向けて巣立っていきました。卒園児であるたけ組の子どもたちは、最高学年として、小さな子どもたちに優しく接し、いろいろな行事の中では模範となってリードしてくれました。また、園行事や仏教行事を通して、礼儀作法や感謝する心、他人を思いやる心や我慢する心などを学び、心身ともに健やかに成長しました。4月8日から、それぞれの地域にある小学校での生活がスタートします。これからは、幼稚園で身に付けたことを生かしながら、自信をもって一人一人が活躍してくれることを願っております。

## ◆令和6年度の教育・保育の取組 (こんな子どもたちを育てます)

### 1 教育目標

「明るく 正しく 仲良く 伸び伸びと」をモットーに、幼児期にふさわしい環境を整え、集団生活の中で豊かな楽しい体験を通して、心身ともに健康で、心豊かな子どもを育てる。

＜具体目標＞

- 健康で明るくあいさつのできる子
- 友達と仲良く遊べる子
- 落ち着いて最後までがんばる子



子から親へのおもてなし



わたらせ溪谷鐵道に乗って、お別れ遠足

- 自分のことは自分でできる子
- 思いやりや感謝の心をもった子
- 昆虫や虫、植物などを大切にする子
- ＜よい子の約束＞
- あいさつをしっかりとる
- 友達にやさしくする
- 最後までやりぬく
- 話をしっかりと聞く
- ものを大切にする
- 園舎内（廊下等）は走らない

### 2 指導の重点

- (1) 認定こども園として、2歳児及び満3歳児保育の充実と実践に保育教諭全員で取り組み、成果を上げられるよう努める。
- (2) 健康・安全で子どもの健やかな成長と幸せな生活のために、必要な基本的生活習慣を養うとともに、身体諸機能の調和的発達を図る。
- (3) 集団生活を通して、友達と様々な体験を重ねる中で、主体的に参加する態度を養うとともに、家族や身近な人への信頼感を深め、自立心や協同性、並びに道徳性や規範意識の芽生えを培う。
- (4) 身近な事象や自然に関わる体験を通して、社会生活、生命及び自然に対する興味・関心を養い、それらに対する正しい知識や技能、及び思考力・判断力・表現力等の基礎を養う。
- (5) 日常の会話や、絵本（読み聞かせ）・童話に親しむことを通して、言葉の遣い方を正しく導くとともに、相手の話を理解しようとする態度を養う。
- (6) 音楽、リズム遊戯等身体による表現や造形に親しむことを通して、豊かな感性と表現等の基礎を養う。

園長 佐野 悦生



お別れ会～在園児からの贈り物

### 令和6年度入園児募集中

- 2歳・満3歳・3歳児の入園をお待ちしています。
- 募集人員 2歳児 10名、満3歳児 10名、3歳児 10名
- 入園受付：1年を通して随時受付、入園できます。見学もいつでもできます。
- お問い合わせは、樹徳幼稚園 佐野まで。☎0277-53-5571

桐生市広沢町三丁目4475番地

ホームページ <https://www.jutoku.ed.jp/kinder>



## 4月(正見)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一貫校	幼稚園
1	月	新年度方針・校務分掌発表 校内安全点検 時間割作成 新採教員研修①		園児春休み(～7日) 職員会議 預かり保育①
2	火	職員健康診断 学用品引渡し 学年担任会 時間割作成 新採教員研修②	新入学生用品引き渡し	安全点検日 職員健康診断 預かり保育②
3	水	教科担任会・校務分掌会議 年間授業計画・クラス運営計画作成 時間割作成 新採教員研修③		預かり保育③
4	木	1年生オリエンテーション① 県校長会 時間割作成		預かり保育④
5	金	始業式 授業料納入日(2・3年) 入学式会場作成 時間割作成	始業式	新学期準備 預かり保育⑤
6	土	入学式・1年生クラス編成・1年生保護者会(出勤日)	入学式 4年生保護者会	開園日(預かり保育)
7	日	法然上人誕生会		
8	月	校内花まつり(全校朝礼・対面式) 1年生初体験②(写真撮影・部活動紹介) 2・3年生2・3時限LHR 自転車通学許可申請日 釈尊降誕会	花祭り 4年オリエンテーション 中学私学テスト 4～6年身体計測	1学期始業式・給食開始 平常保育
9	火	1年生オリエンテーション③(1・2時限) 通学方法調査	1～3年オリエンテーション 1～3年身体計測	第72回入園式
10	水	1年生オリエンテーション④(1時限) 探究・LHR マイトリー基金抛金日	新入生歓迎会	
11	木	自転車許可証発行 検尿①		
12	金	1年生授業料納入日 ミニマナーアップ運動 内科検診① 検尿①		園外保育(年少～年長：吾妻公園)
13	土	2・3年生保護者会(出勤日)	5～6年生保護者会	開園日(預かり保育)
14	日			
15	月	教科主任会① 制服アフターサービス		
16	火	基礎力診断テスト(J)・スタディサポート(進) 内科検診② 自転車点検 日私中高連常任理事会		読み聞かせ
17	水	探究・LHR 貧血検査		
18	木	2・3年生身体測定	3年全国学力・学習状況調査	
19	金			保護者会総会 保育料納入日
20	土			開園日(預かり保育)
21	日			
22	月	朝礼 学年主任会① 3年河合塾全統共通テスト模試(～27日)		たけ組個別面談(～26日)
23	火	内科検診③ 1年生校外研修(～24日)		読み聞かせ
24	水	探究・LHR 歯科検診①		
25	木	創立記念日(大正3年)創立110年 定期点検(午後停電)	創立記念日	
26	金	職員歓迎会 1年生健康診断(身体・聴力・X線・心臓)	1～3年生保護者会	保護者会役員会議
27	土	3年生Vステップ		開園日(預かり保育)
28	日			
29	月	昭和の日		
30	火	内科検診④ 出欠統計		



桐生錦町一丁目

盛運橋薬局前

### ■ 樹徳コミュニティセンター「み法」

・ 樹妙会役員会 (日時未定)

## 5月(正思)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貴 校	幼 稚 園
1	水	校内安全点検日 生徒募集要項作成開始 検尿② 探究・LHR(1・3年心理適性検査 2年出前講義①) 学校要覧・基本調査作成基準日		安全点検日
2	木	地震防護・防火避難訓練① 後援会総会準備会		
3	金	憲法記念日		
4	土	みどりの日		
5	日	こどもの日		
6	月	振替休日		
7	火	職員健康診断② 授業料納入日 夏服配送	高校後援会・授業参観	さくら組個人面談(~10日) 読み聞かせ
8	水	探究・LHR(県総体壮行会) マイトリー基金抛金日 県校長会		英語(全)・文字(年長)
9	木	R7生徒募集・入試打合せ① 校外学習下見(1年生) 出前講義②(2年生)		群私幼定時総会 体育(全)・文字(年中)
10	金	県高校総体総合開会式 県高校総合体育大会(~12日) 県高校総体/陸上(~13日)	県総体壮行会	花祭り(大善寺) 保育料納入日
11	土			開園日(預かり保育)
12	日			
13	月	朝礼 学年主任会② 日私中高連常任理事会・評議員会	3年生租税教室	もも組個人面談(~17日) リズム(全)
14	火	後援会総会・授業参観		内科検診(13:00~) 文字(年長)
15	水	探究・LHR(関東大会出場壮行会) 歯科検診②	1年生宿泊オリエンテーション(~16日)	お茶のお稽古①(年長) 英語(全)
16	木	歯科検診③		体育(全)・文字(年中)
17	金	内科検診⑤ 中間試験(~21日)		お誕生会(4・5月生)
18	土	樹妙会総会		茶臼山親子登山
19	日			
20	月	教科主任会②		親子登山代休日 預かり保育
21	火	LHR(校外学習) 後援会執行部会 地区連絡委員会 後援会役員会① 新旧役員懇親会		ボール投げ教室(年中・年長) すみれ組個人面談(~24日) 読み聞かせ
22	水	校外学習		歯科健診(11:30~)
23	木	二代校長ご命日(46回忌) 緑蔭祭会場作成 制服アフターサービス R7生徒募集・入試打合せ② 検尿予備日		体育(全)
24	金	第40回緑蔭祭		文字(年長)
25	土	英語検定①一次 3年生ベネッセ大学入学共通テスト模試(~29日)	英語検定	開園日(預かり保育)
26	日			
27	月	運営委員会① 短縮授業・月影祭準備(~29日)	高校中間試験(~29日)	リズム(全)
28	火		中学中間試験(~29日)	
29	水	初代校長ご命日(75回忌) 探究・LHR(関東大会壮行会) 第1回法人役員会		英語(全)・文字(年長)
30	木	月影祭準備(13:30~)		体育(全)・文字(年中)
31	金	月影祭準備 出欠統計 県私学保護者連合会総会(ラシーネ)		



樹徳高等学校

樹徳中学校

樹徳幼稚園

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号  
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671 Mail j-koukou@jutoku.ed.jp

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12  
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262 Mail j-chugaku@jutoku.ed.jp

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475  
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572 Mail j-youtien@jutoku.ed.jp

Web <https://www.jutoku.ed.jp/>

発行責任者 野口 秀樹 印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく